

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|----------------------------------|
| 事業名 | オーダー！生坂ならではのメニュー |
| 事業主体 (連絡先) | 生坂村 (0263-69-3111) |
| 事業区分 | ⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 3,888,112 円 (うち支援金： 2,895,000 円) |

事業内容

◆2017 信州いくさか料理コンテスト

灰焼きおやき等のこれまであった生坂村の郷土料理を大切にしながら、村政 60 周年を機に地場産品を使った新たな名物料理を生み出すため、「2017 信州いくさか料理コンテスト」を開催した。

①募集方法：テレビ、ラジオ、ポスター、チラシなどを活用し全国に周知を図った。

②応募数：料理部門 34 作品、スイーツ部門 25 作品

③審査方法：1次審査(9月4日)・・・書類審査

2次審査(9月17日)・・・実演と試食審査
各部門の最優秀作品と優秀作品各1点を決定した。

④テレビ放映：審査の様子やコンテストに絡めた番組を制作し県内向けに放映した。



【調理状況・最優秀作品】

【目標・ねらい】

- ①料理コンテストを通じた村の知名度アップ
- ②村内での提供による来村者の増加
- ③地消地産による地域内経済の循環

事業効果

・応募のためには生坂村や周辺地域のことを知っていただく必要があり、村外・県外から多くの応募があったことから、知名度アップにつながった。

・2次審査にはテレビの料理番組等で著名な方に審査員をお願いできたことにより、料理コンテストへの関心を広めることができた。

・最優秀作品は、村営やまなみ荘など村内飲食店で提供をすることで、料理から村を知っていただき、来村者の増加や地場産品の普及拡大が期待できる。

※自己評価【 B 】

【理由】

村営やまなみ荘で提供を始め、テレビ放映の効果もあり利用者も多い。今後は、村内飲食店での安定した提供が継続できるよう、飲食店間での連携を進める。

今後の取り組み

村営やまなみ荘や村内飲食店、平成30年度に完成予定の活性化施設・道の駅などで提供・販売していくことで、新たな村の名物料理として定着させ地域の活性化を図っていく。また、最優秀賞以外の作品の活用も進めていく。